

わたしたちの 上市町



上市町民憲章

(昭和58年6月20日制定)

私たちの祖先は、いにしえより厳しく気高い劔岳を仰ぎ、豊かな風土にはぐくまれ、栄光ある歴史を築きあげてきました。

私たちも、劔岳の雄々しさにあこがれ、美しい水と緑に育ち、希望に生きる上市町民です。

より豊かで住みよい文化のかおり高い上市町をつくるために、この憲章を定めます。

- 郷土を愛し 緑豊かな美しい町をつくりましょう
- 心のふれあいを深め 愛情あふれる平和な町をつくりましょう
- 勤労にはげみ スポーツに親しみ 活力あふれる町をつくりましょう
- 視野を広め 科学と文化の豊かな町をつくりましょう
- 若い力を育て 希望と活気のみなぎる町をつくりましょう

はじめに

私たちの住んでいる上市町は、雄大な劔岳、清らかな上市川、広い田園に囲まれた豊かな自然に恵まれています。この中で、現在のように住みよい町になるまでには、祖先のかたがたの苦勞・努力を忘れてはなりません。

みなさんは、日ごろから、いろいろな資料や調査活動、また社会見学などを通して、社会科の学習をがんばっていることと思います。

この本は、みなさんが住んでいるきょう土上市町の社会のようすについて、より楽しく、よりくわしく学習できるようにつくられています。

たとえば3年生では、「土地のようすはどうなっているのだろうか」とか、「人々は、どんなしごとをしてくらしているのだろうか」、「今の上市町は、昔からどのようにかわってきたのだろうか」などを調べ、それをもとにつながりやわけを考えていきます。

4年生では地区や町・県の人々の生活をくわしく調べ、さらに深める学習をします。そして、これまでの学習をもとに日本のいろいろな土地の生活にも広げていきます。

この本を参考に、わたしたちの上市町をよく知り、深く愛するとともに、学習のしかたをしっかりと学んでください。

上市町教育センター

所長 澤柿 教誠

も く じ

上市町民憲章
はじめのことば

< 4 年 >

1. 住みよいくらしをささえる・・・・・・・・・・・・・・・・
- (1) ごみと住みよいくらし・・・・・・・・・・・・・・・・
- (2) くらしをささえる水・・・・・・・・・・・・・・・・
2. 安全なくらし・・・・・・・・・・・・・・・・
- (1) 事件や事故がおきたら・・・・・・・・・・・・・・・・
- (2) 火事をふせぐ・・・・・・・・・・・・・・・・

表紙の写真・・・・・・ハゲ山山頂から見る上市町（9歳の挑戦）

< 4年 > 5. 住みよいくらしをささえる

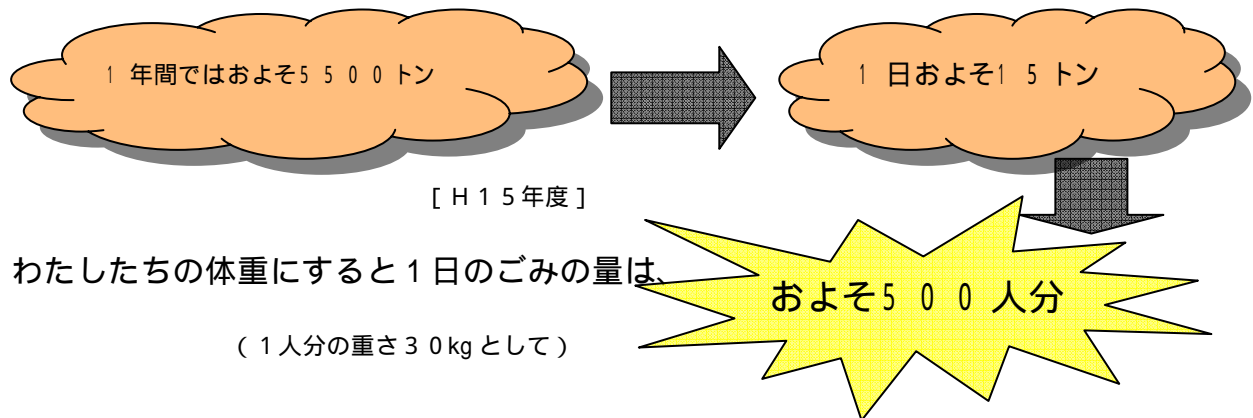
わたしたちの町では、けんこうで明るい生活をささえるために、毎日出るごみの処理や毎日使う水の確保などについて、どのようにしているのでしょうか。

(1) ごみと住みよいくらし

家庭からどんなごみが出るのでしょうか。

		ごみの種類 (代表例)		排出時の注意事項
燃えるごみ	毎週2回	ごみ収集ステーションに出すごみ (中身の見えるごみ袋で出してください)		<ul style="list-style-type: none"> 生ごみは、水切りを十分に。 長いもの、大きいものは、一回の長さを70cm以下にまとめて出してください。 鋭利なものは、汚物を取り除いて出してください。 カセット・ビデオテープは自治体の都合と、燃えるごみに出してください。
	<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: 5px;"></div>			<ul style="list-style-type: none"> 大きさは一回の長さが70cm以下のもの。 石油ストーブは中の灯油をすべて抜き取って出してください。(乾電池は取り外してください。) ポテン等の電池は、販売店へ返しましょう。 カセットボンベ、スプレー缶は必ず穴を空けて出してください。 ライター等の点火装置は資源ごみの日に排出してください。
燃えないごみ	毎月2回			<ul style="list-style-type: none"> 大きさは一回の長さが70cm以下のもの。 石油ストーブは中の灯油をすべて抜き取って出してください。(乾電池は取り外してください。) ポテン等の電池は、販売店へ返しましょう。 カセットボンベ、スプレー缶は必ず穴を空けて出してください。 ライター等の点火装置は資源ごみの日に排出してください。
容器包装製ごみ	毎週1回	ごみ収集ステーションに出すごみ (中身の見えるごみ袋で出してください)		<ul style="list-style-type: none"> チューブ型容器 (マヨネーズ、ウチヤップ、歯磨き粉、練りワサビ、チューブ入り化粧品等) や中身が取り除けないものは燃えるごみに出してください。 プラスチック製の製品本体 (おもちゃ、バッグ、衣類袋、プラントー等) で容器や包装でないものは対象になりません。 中身が入った容器や製品等が有害しているものは、リサイクルの過程において、好ましくありませんので、水洗い程度の洗浄をお願いします。
	<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: 5px;"></div>			<ul style="list-style-type: none"> ビン缶は、洗って出してください。 ビンのふたは、外してから出してください。 紙類は、「紙製容器包装類」(新聞)、「段ボール」(紙パック) (資源) の5種類に分別してください。 新聞は、主眼・ビニール類を取り外してください。 紙パックは、洗って切り開き、縛って出してください。 ももは、小さく縛ってください。 アルミくず、鉄くず等は100%金属に変わります。(高さ10cm以内でコンテナに入る大きさのもの。)
資源ごみ	毎月2回			<ul style="list-style-type: none"> ビン缶は、洗って出してください。 ビンのふたは、外してから出してください。 紙類は、「紙製容器包装類」(新聞)、「段ボール」(紙パック) (資源) の5種類に分別してください。 新聞は、主眼・ビニール類を取り外してください。 紙パックは、洗って切り開き、縛って出してください。 ももは、小さく縛ってください。 アルミくず、鉄くず等は100%金属に変わります。(高さ10cm以内でコンテナに入る大きさのもの。)

上市町の家庭からは全体でどのくらいのごみが出るのでしょうか。(各ごみステーションからの収集分)



ごみステーションにごみを出すときには、どのようなことに気をつけたらよいのでしょうか。

1. 必ず、地区ごとに決められた収集日の朝8時まで決められたステーションに出します。
2. もえるごみ、もえないごみ、プラスチック製容器包装せいようきほうそうごみ、資源しげんごみは必ず分け、決められた日に出します。
3. ごみは必ず中身の見えるふくろで出します。

なぜ、中身の見えるふくろで出さなければならないのでしょうか。

1. あきカンやあきビンなどの資源ぶんべつごみが分別してあるか、見やすくすることができます。
2. ガラスや刃物などの危険物きけんぶつを発見しやすく、収集作業が安全にできます。
3. 事故や故障こしょうの原因になるごみを取りのぞけるので処理しせつが守られます。

町では、係員が受け持ち区域を分担してごみを集めています。1台の収集車を2～3人の係員が担当し、多い時は、一日に10台の収集車が動いています。

ごみを集めて運ぶ係の方の話

わたしたちは、みなさんの家から出されたごみを集めてごみ処理場へ運んでいます。

でも、仕事をしているとこまることがあります。ガラスなどでけがをしたり、スプレー缶で火災になったりすることがあります。

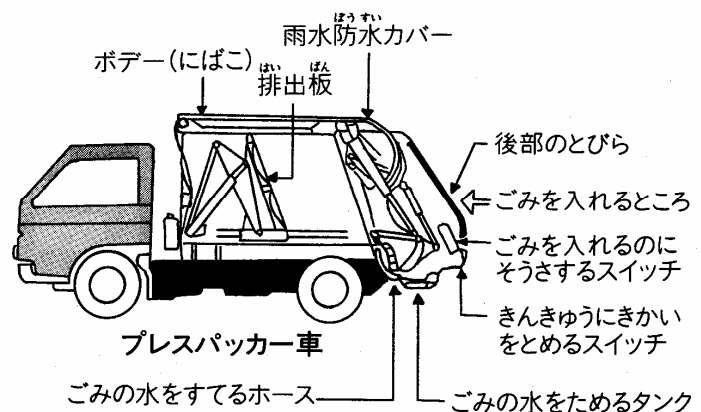
また、雨の日には雨具を着るのでむし暑かったり、手がすべってごみを落としたりします。ふぶきの日にはごみが雪でうまったり、足がすべったりします。

でも、みなさんから「ごくろうさま」という声を聞くと、そんな苦労もふきとんでしまいます。

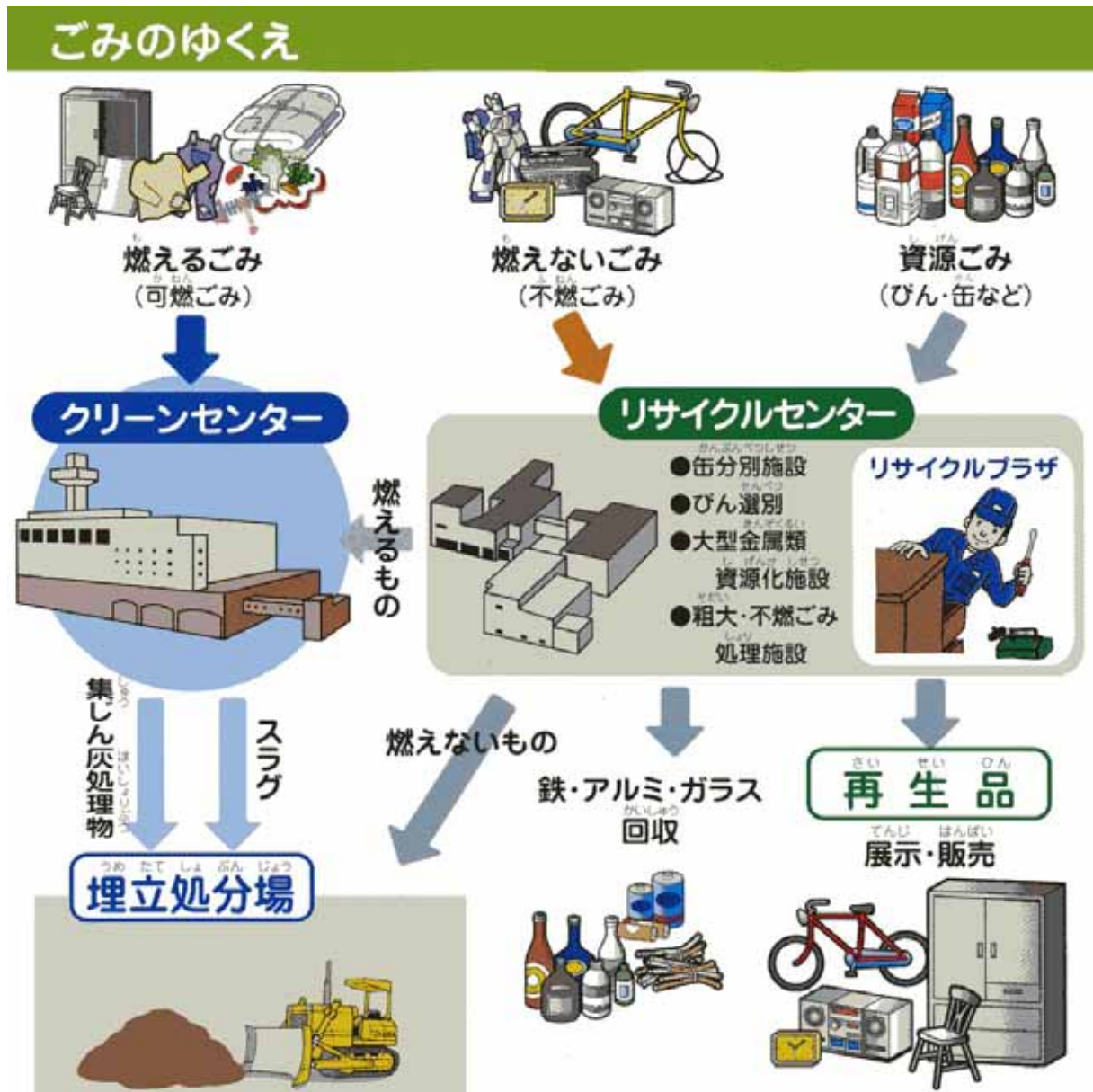
これからもわたしたちは「きれいで、住みよい町づくり」のためにがんばります。



ごみ収集車にもいろいろ工夫してあります！



集めたごみはどこへ持って行くのでしょうか。



(富山地区広域圏クリーンセンター資料より)

やまもとさいしゅうしょぶんじょう
山本最終処分場 (昭和61年埋め立て開始)

ごみの増加で、埋立処分場がすぐにいっぱいになってしまわないように、クリーンセンターやリサイクルセンターでは、埋め立てる物が少なくなるようさまざまな工夫をしています。

富山地区^{こういきけん}広域圏クリーンセンター

富山市、滑川市、立山町、
上市町、八尾町、婦中町、大
沢野町、大山町、細入村、山
田村、舟橋村の二市、六町、
三村でお金を出し合って作っ



たクリーンセンターで燃える^もごみを燃やしています。

平成15年度から、新しい^{しよりしせつ}ごみ処理施設^{かどう}を稼動
ごみの処理 270トン / 24時間 × 3炉

計810トン / 24時間

富山地区広域圏リサイクルセンター

粗大^{そだい}ごみ・不燃^{ふねん}ごみ処理施設に加え、平成7年に4つ
のリサイクル施設がつくられました。

- ・ 粗大・不燃ごみ処理施設 (75トン / 5時間)
- ・ リサイクルプラザ施設
- ・ ^{おおがたきんぞくろいしげんかしせつ}大型金属類資源化施設 (10トン / 5時間)
- ・ ^{かんぶんべつしせつ}缶分別施設 (7.6トン / 5時間)
- ・ ^{せんべつしせつ}ビン選別施設 (23トン / 5時間)

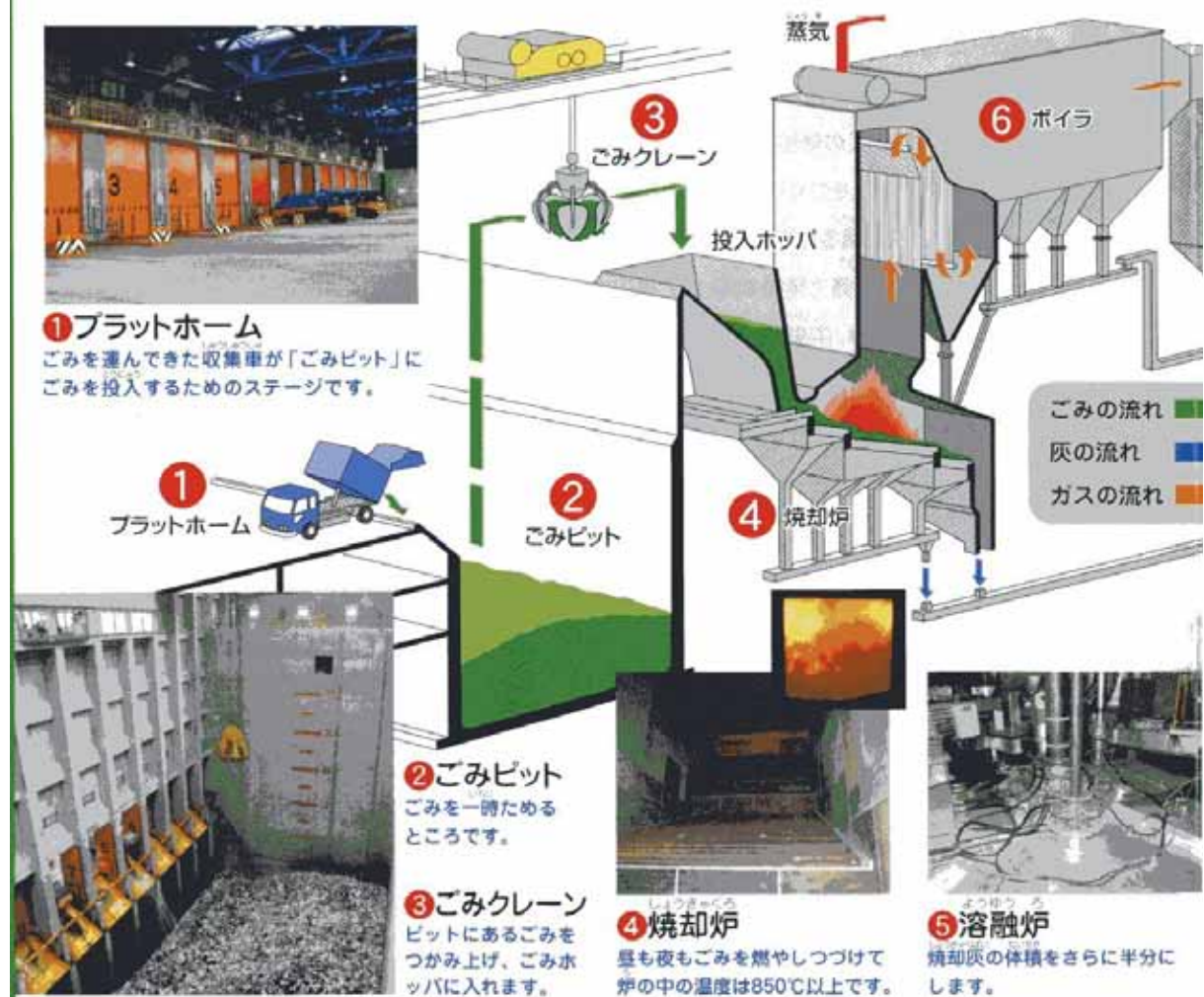


富山地区広域圏

運ばれてきたごみはどうなるのでしょうか。
クリーンセンターのしくみとはたらき（もえるごみ）

クリーンセンターのしくみ

クリーンセンターは昼も夜も休みなく働いています。

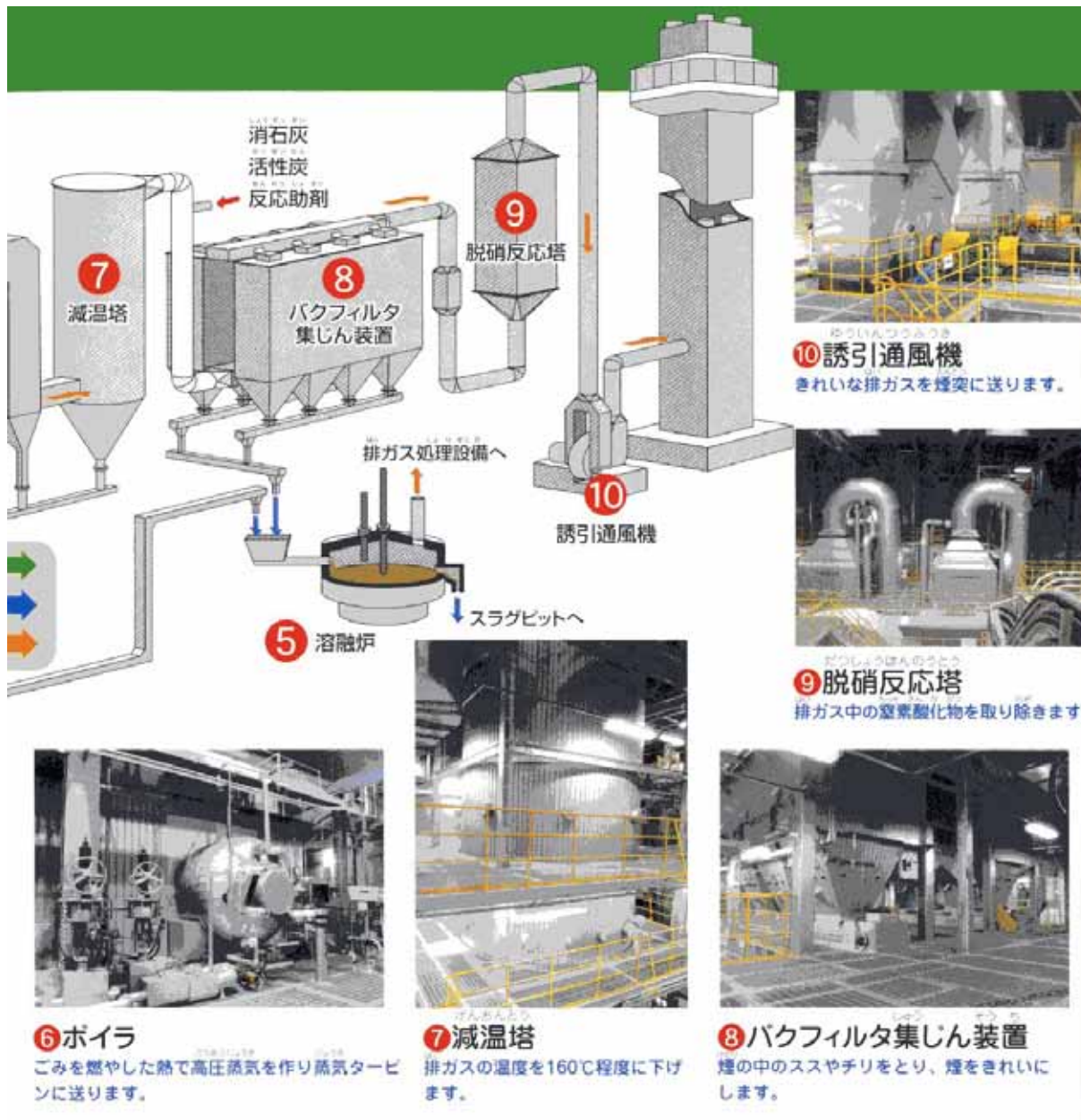


ちゅうおうせいぎょしつ
中央制御室

工場内にあるすべての

うんてん そうさ うんてん じょうきょう かんし
運転操作と運転状況の監視

を行っています。



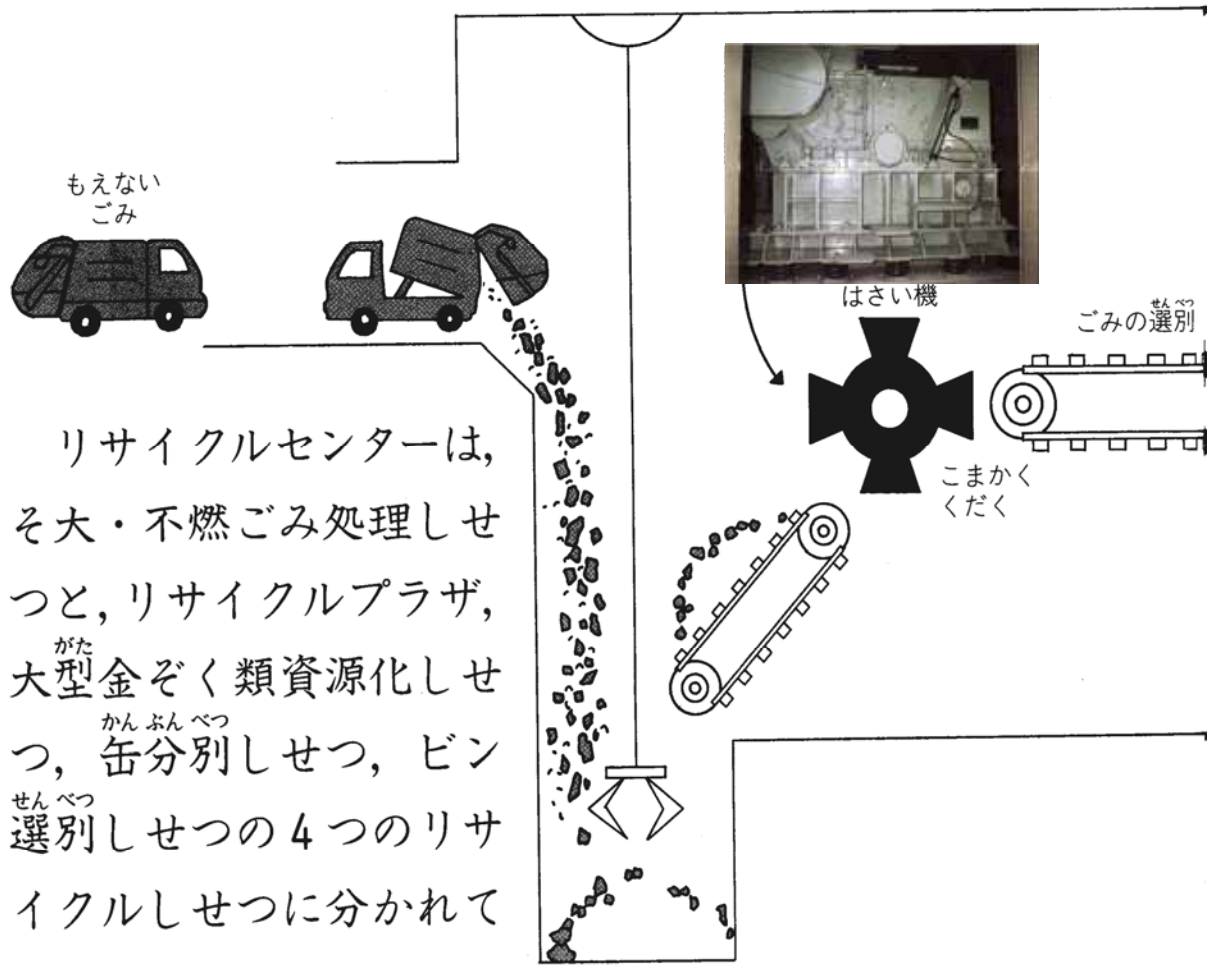
(富山地区広域圏クリーンセンター資料より)

生ごみの水をよく切って出してほしいです。燃やしつつするのに時間がかかり、次のごみが燃やせません。また、燃料代が増えてしまいます。



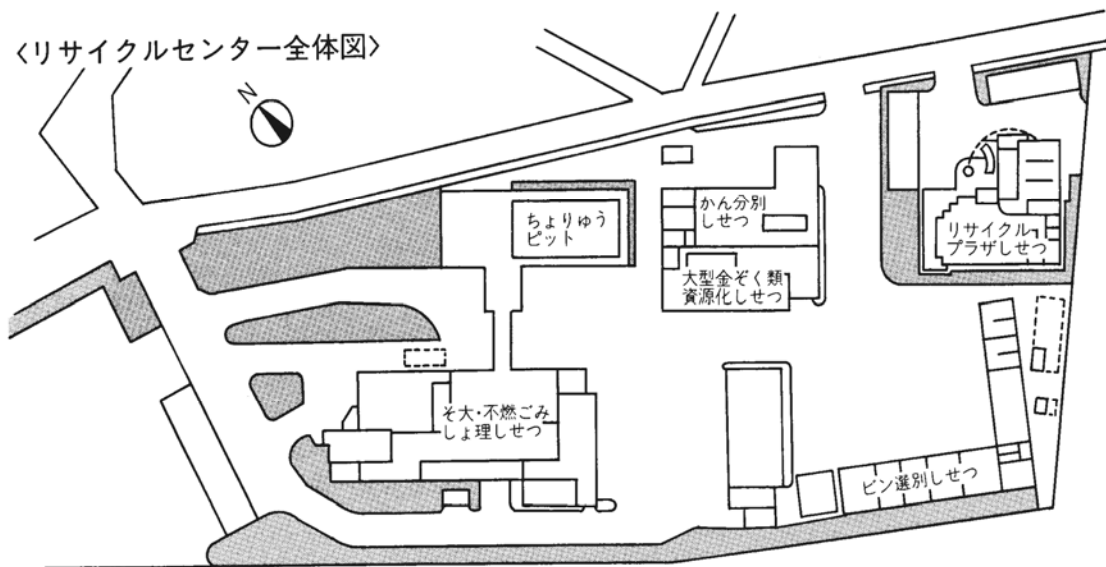
リサイクルセンター

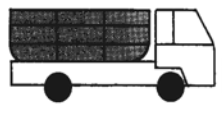
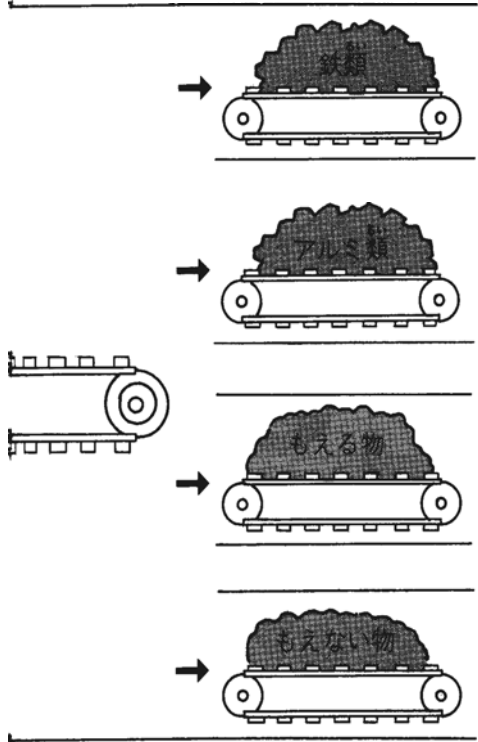
- そ大・不燃^{しよ}ごみ処理しせつ(もえないごみ)



リサイクルセンターは、そ大・不燃ごみ処理しせつと、リサイクルプラザ、大型^{がた}金ぞく類資源化しせつ、缶^{かん}分別^{ぶんべつ}しせつ、ビン^{せん}選別^{べつ}しせつの4つのリサイクルしせつに分かれています。

〈リサイクルセンター全体図〉

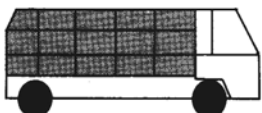
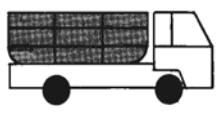




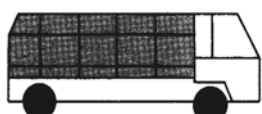
資源回収業者へ



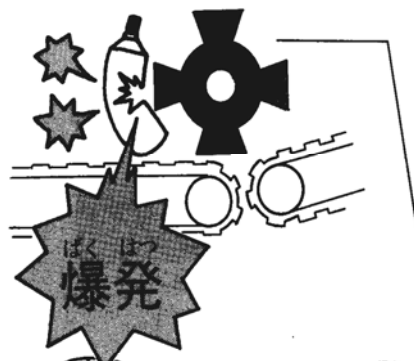
アームロール車



アームロール車で
クリーンセンターへ

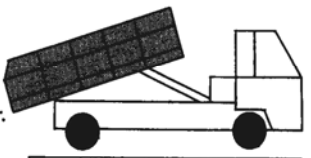


アームロール車で
うめ立て場へ



リサイクルセンター
のおじさん

スプレー缶やカートリッジ式ガスボンベのガスがぬいてなかったり、石油ストーブの電池がぬいてなかったりして、事故が多く発生しています。出し方をまもってほしいですね。

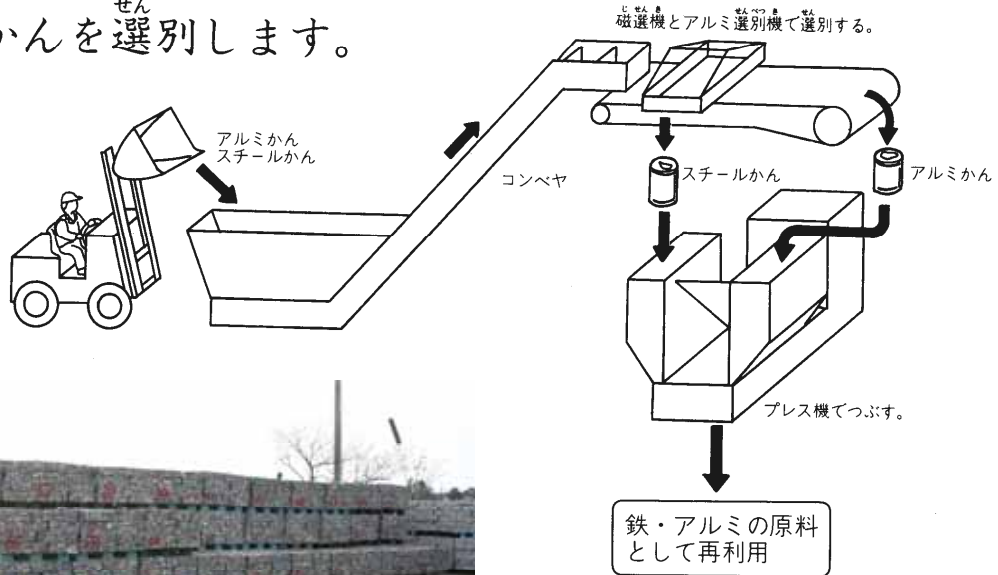


うめ立てる量を少なくしているわね。



● かん分別しせつ

アルミかんとスチール
かんを^{せん}選別します。



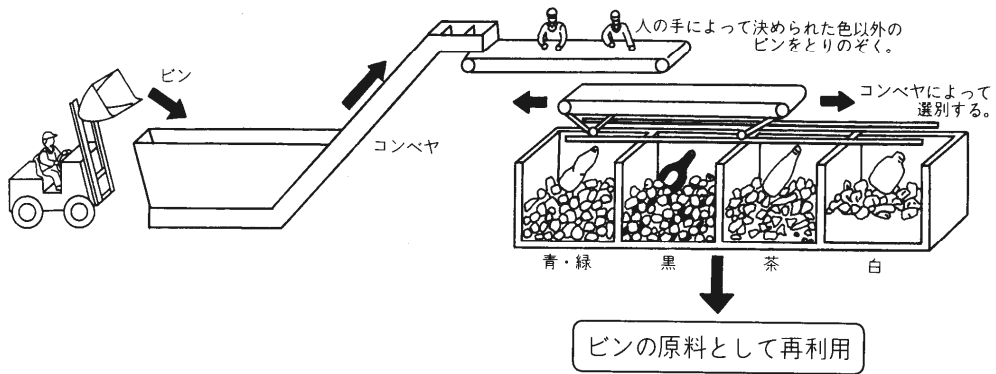
プレスされ積まれたかん



ビンを手で選別する部屋

● ビン選別しせつ

ビンを色ごとに選別
します。

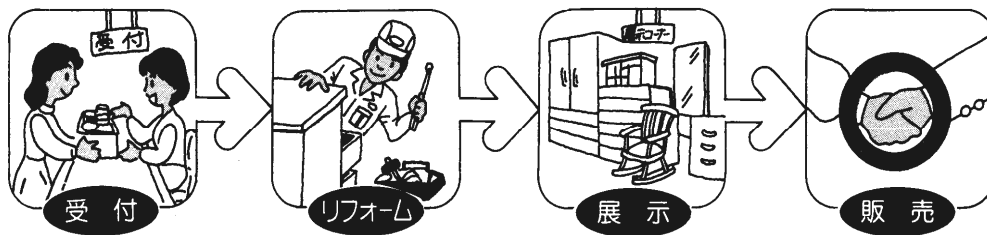


● リサイクルプラザ

家庭で不要になった生活用品を再生・販売しています。



リサイクル用品の流れ



いらなくなった家具・家電品・自転車を受けつける。

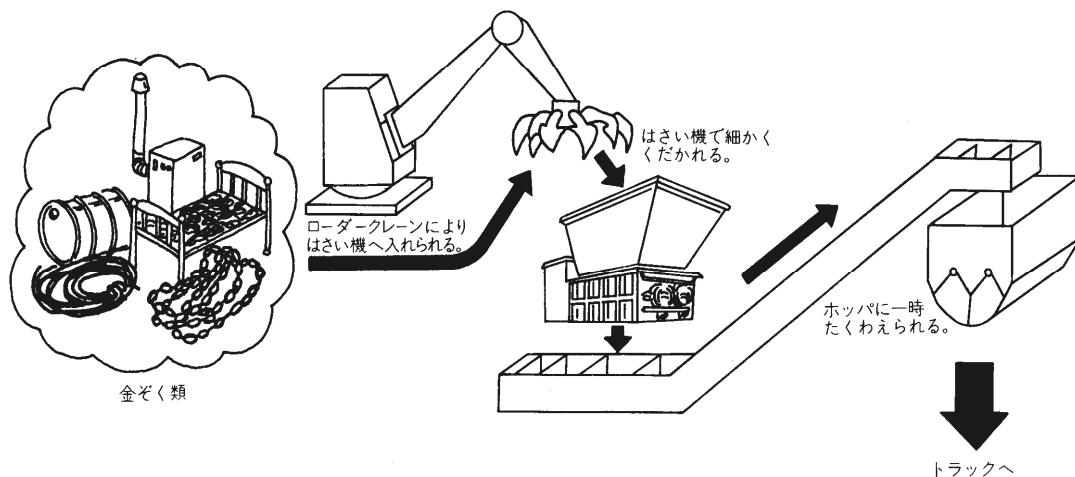
受けとった家具・家電品・自転車をしゅう理する。

しゅう理した物を展示する。

展示品を売る。

● 大型金ぞく類資源化しせつ

大型の金ぞくを細かくくだき、資源として利用できるようにします。



プラスチックごみはどうなるのでしょうか。

・ 廃プラスチック 再材料化施設

家庭から分別回収されたプラスチック製容器包装を資源として利用できるようにします。



・ 廃プラスチック 再製品化施設

廃プラスチックを再びプラスチック製品にします。



(2) くらしをささえる水

わたしたちは、学校や家で、たくさんの水を使っています。水道のしせつもだんだんふえてきています。

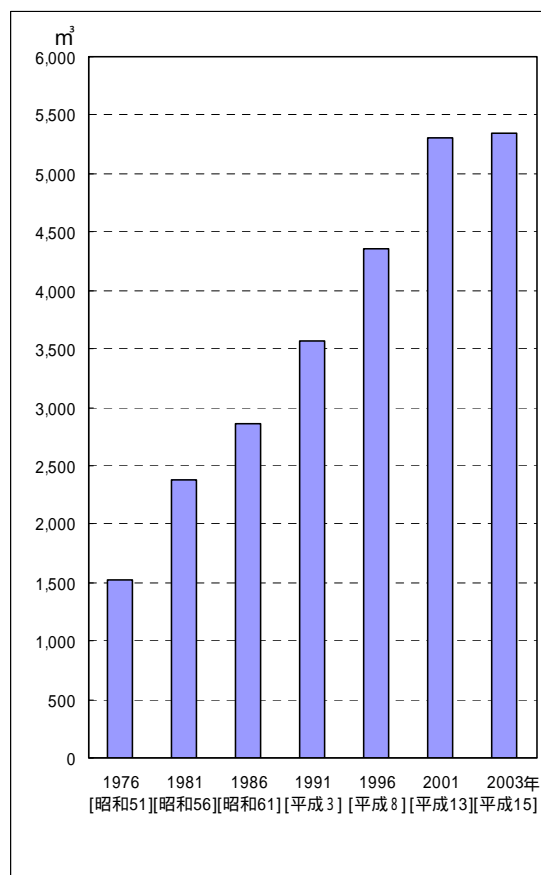
- 毎日のくらしの中で、水はどのくらい使われているのでしょうか。

上市町の給水の移り変わり

(平成 16 年 上市町役場)

項目年	上市町人口	給水人口	1日平均給水量	1人1日平均給水量
昭和51年	24,281 人	12,150 人	1,517 m ³	125
昭和56年	24,289 人	16,954 人	2,382 m ³	140
昭和60年	24,058 人	20,110 人	2,858 m ³	142
昭和61年	24,001 人	20,800 人	2,865 m ³	138
昭和62年	23,982 人	21,095 人	3,003 m ³	142
昭和63年	23,909 人	21,440 人	2,966 m ³	138
平成元年	23,891 人	21,500 人	3,152 m ³	147
平成2年	23,789 人	21,700 人	3,457 m ³	159
平成3年	23,817 人	22,000 人	3,567 m ³	162
平成4年	23,827 人	22,210 人	3,741 m ³	168
平成5年	23,855 人	22,250 人	3,912 m ³	176
平成6年	23,844 人	22,280 人	4,348 m ³	195
平成7年	23,858 人	22,295 人	4,393 m ³	197
平成8年	23,889 人	22,360 人	4,353 m ³	195
平成9年	23,877 人	22,400 人	4,483 m ³	200
平成10年	23,843 人	22,420 人	4,777 m ³	213
平成11年	23,845 人	22,425 人	5,028 m ³	224
平成12年	23,851 人	19,636 人	5,263 m ³	268
平成13年	23,836 人	19,761 人	5,305 m ³	268
平成14年	23,690 人	19,601 人	5,496 m ³	280
平成15年	23,601 人	19,364 人	5,348 m ³	276

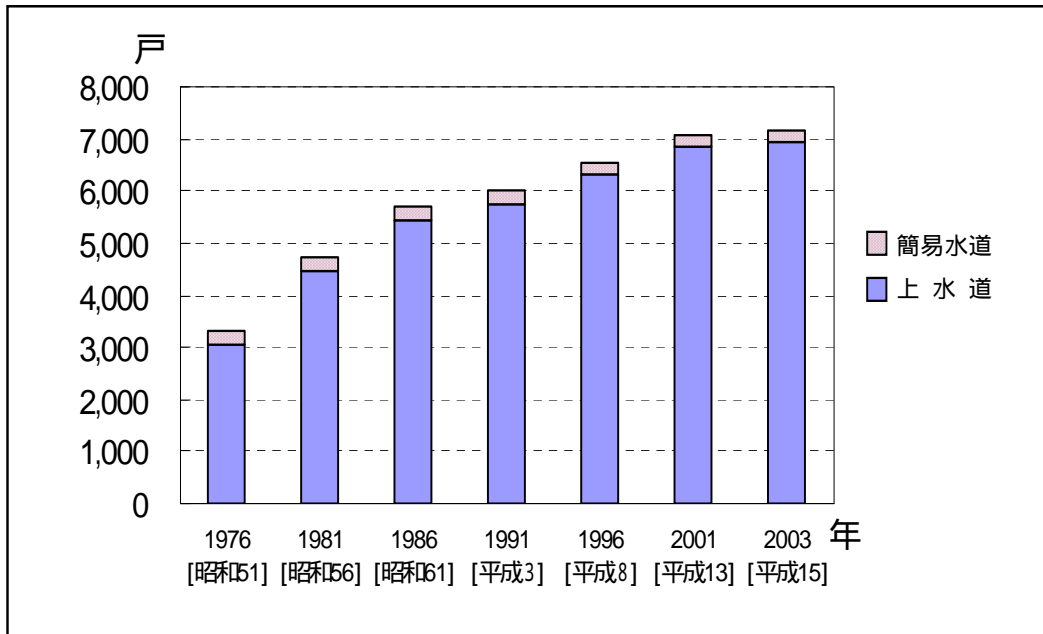
一日に使う上水道の水の量
(平成 16 年 上市町役場)



- わたしたちが、ひつようなときに水を使うことができるのは、どのようなしくみとはたらきによるのでしょうか。

- 水道の水は、どこから、どのようにして送られてくるのでしょうか。

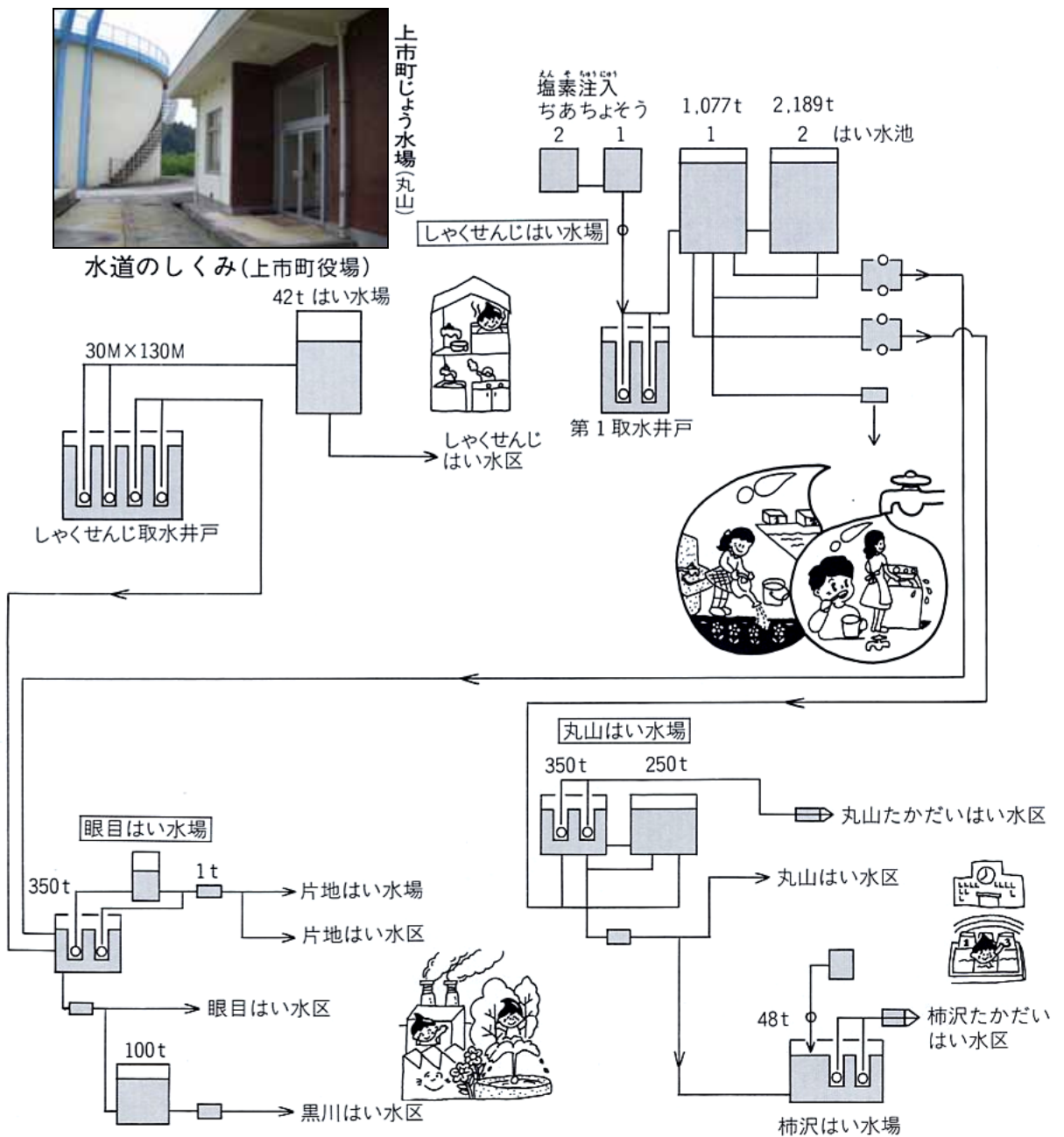
水道をひいている家（平成 16 年 上市町役場）



- 水は、どこで、どのようにして、きれいにされるのでしょうか。

上市町の水道は、地下水（井戸から水中ポンプで配水池へ水を送る）を水源としています。

水源となるものを大きく分けると、川に流れている水・ダムの水・地下水から汲み上げた水の3つに分けられます。



- 水道は、どのような歩みをたどってきたのでしょうか。

1960 年ごろまで (昭和 35 年)	井戸がさかんに使われていた。
1969 年 8 月 (昭和 44 年)	集中ごう雨により市がい地の 1500 けんの自家用井戸がかれてしまった。
1970 年 (昭和 45 年)	水道をひく工事が始まった。
1971 年 (昭和 46 年)	はじめて、上市町に水道の水が送られた。

- みなさんの地区には、いつごろ水道の水が送られたのでしょうか。

< 水道^{かくちょう}拡張事業^{けいか}の経過 >

1970 ~ 1975 年 (昭和 45 ~ 50 年)	上市、音杉、白萩の一部
1976 ~ 1980 年 (昭和 51 ~ 55 年)	相ノ木、宮川、南加積
1981 ~ 1984 年 (昭和 56 ~ 59 年)	柿沢、山加積
1985 ~ 1993 年 (昭和 60 ~ 平成 5 年)	館、新屋、女川、神田、横越、和合
1994 ~ 1998 年 (平成 6 ~ 10 年)	滑川市森尻新、舟橋村白岩川右岸

- 水をかくほすするために、人々はどのような努力をしているのでしょうか。

上市町では、水は浄水場できれいにされ、薬品で



じょう水場・丸山

しょうどくしてから、町の道路の下にうめてある配水かんを通過して、一年中休みなくみんなの家庭に送られています。

いつでも必要なだけ、安心して飲める水道の水を送るために、多く

の人々が昼も夜も努力しています。これからもおいしい水が飲めるように自然を守り、水源をよごさないで、おいしい水を大切に使うため、みんなで注意していきましょう。

大岩地区、種地区、須山地区は配水場よりも高いところにあるので、配水かんでは水が送れません。地区で水源を求めて給水していきます。

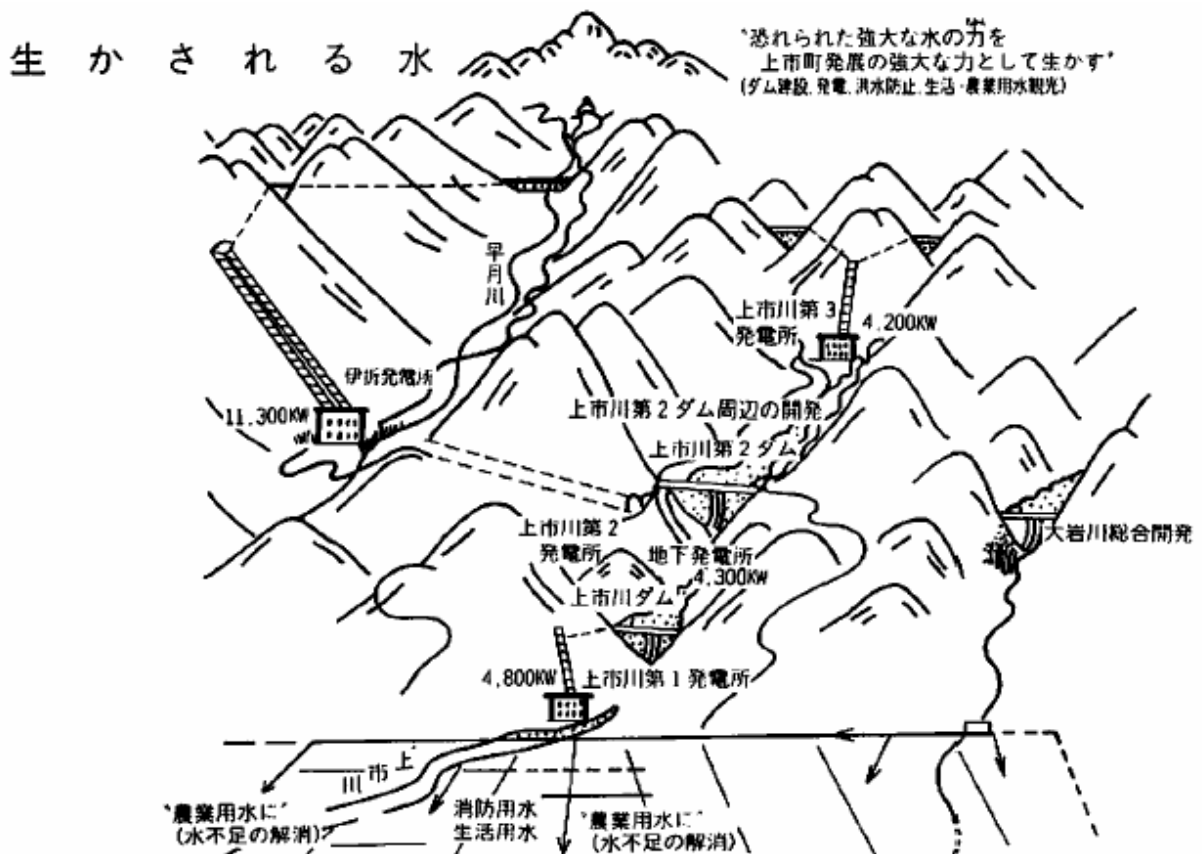
水道まめちしき

水 1 m ³	ドラムカン (200)	5 本
	1 しょうびん (1.8)	555 本
	牛乳びん (180cc)	5,555 本

歯をみがくとき、出しっぱなしで使うと 3 分間でバケツに 2 はい

ポタリポタリの水でも 1 日でバケツ 5 はい

ジャージャー出すと 10 分間でバケツ 20 はい



わたしたちの使った水は、どのように処理されているのでしょうか。



川や海をきれいに



しん水をふせく



まちをきれいに



トイレを水せんか

生活と自然を守る下水道

下水をしまつしないとどんなことが起こるのでしょうか。

わたしたちは、台所、ふろ、せんたく、水せん便所などで、毎日たくさんの水を使っています。今までは使った後のよごれた水は、家のまわりにあるみぞや小川に流れていました。水の流れがだんだん悪くなったり、いやなにおいがしたり、か・はえがふえたりして、下流にながれていくほどひどくなります。

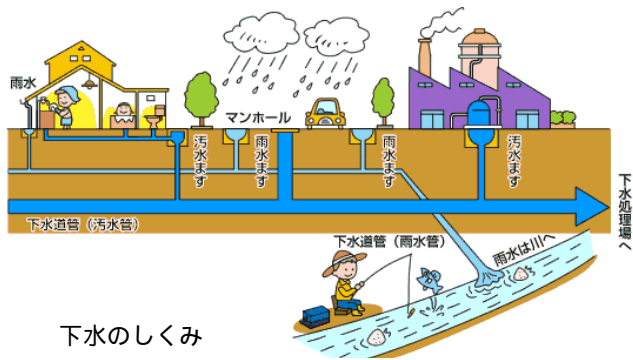
町では下水をきれいにし、住みよい町にするために、となりの立山町や舟橋村と協力し、中新川広域行政事務組合として下水道や下水処理場の工事を平成2年から行なってきました。

舟橋村に共同でつくられた中新川浄化センターができ、平成7年3月から一部の地いきの下水処理を行なっています。



中新川浄化センター

この下水処理場では、一度使われた水をきれいにしてから、川や海にもどすしくみになっています。



下水のしくみ



黒川浄化センター



石仏浄化センター



久金浄化センター

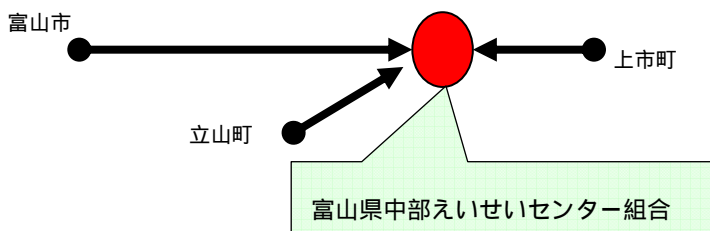
また、黒川や石仏、郷柿沢、久金、神田にも浄化センターを作り、地区ごとに下水処理を行なっています。

このように他町村と協力したり、地区の様子に合わせてたりして、浄化センターを作り、下水処理を行なっています。

このほか、上市町にある富山県えいせいセンター組合では、他市町(富山市、立山町)と協力して、えいせい車でしにょうを運び、処理しています。



富山県中部えいせいセンター組合(しにょう処理場)
(1市2町組合立、上市町ひえ田地内)



下水道のしくみはどうなっているのでしょうか。

下水処理場では下水をどのようにしまつするのでしょうか。



ゴミを取り除く機械（ の工程）

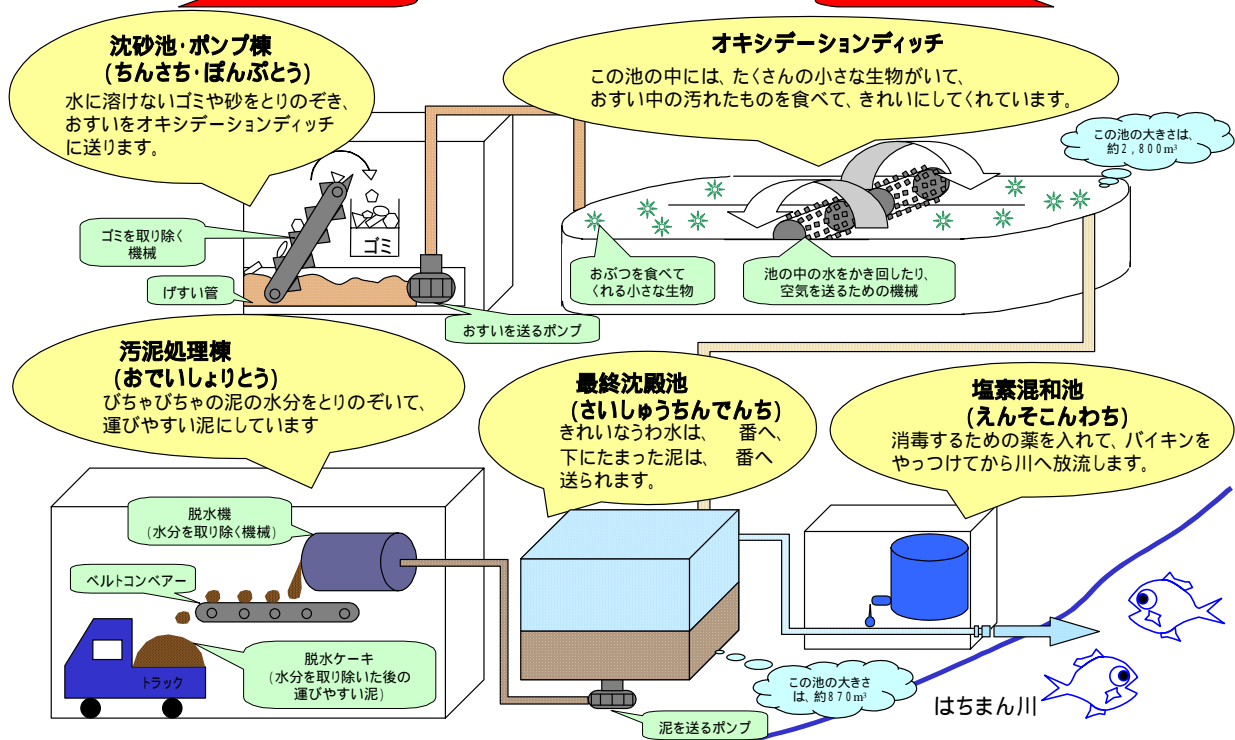


おぼつを食べてくれる小さな生物（ の工程）



最終沈殿池（ の工程）

中新川浄化センターのしくみ



(2) じけんやじこがおきたら

- 事件や事故からくらしを守るために、けいさつの人
はどんな仕事をしているか調べてみましょう。

けいさつの方は、どこで、どんなしごとをしているの
でしょうか。

けいさつの方の仕事



(「みんなのおまわりさん」より)

けいさつしょの交通課では、いつも7人の人がけいさつしょ内に泊まっています。また、休みでも何人かの人は、すぐにれんらくがとれるように、いる場所をはっきりさせておくことになっています。

上市町にはけいさつしょとは別に、交番が1つ、ちゅう在所が2つあります。また、山がくけいび隊もあります。

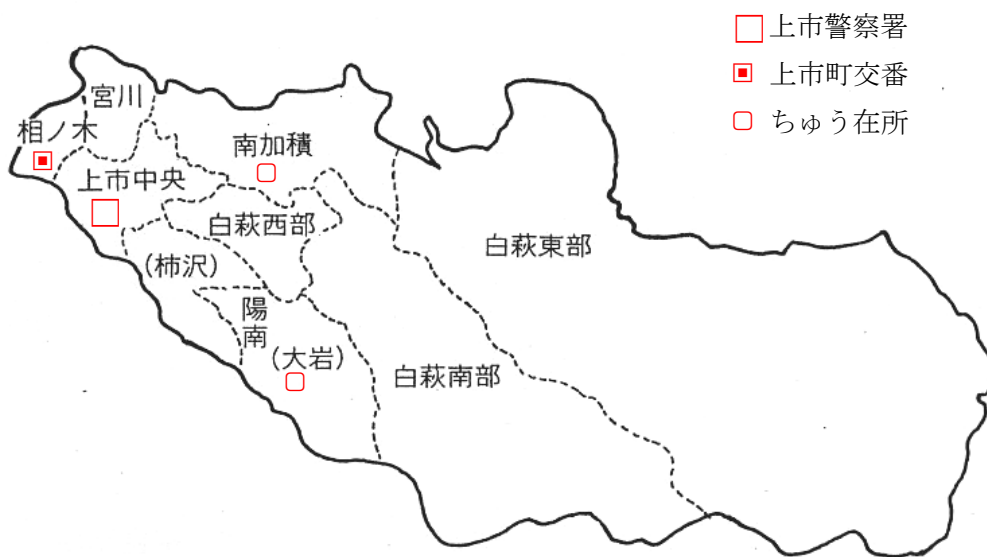


パトロールする
けいさつ官



巡回連絡する
けいさつ官

上市町の交番・ちゅう在所地図



◇ 交番のけいさつのお話

毎日の仕事としては、地区のパトロールや、道案内、落とし物のほか、まいごのほごなどがあります。また、学校へ行って交通安全の話をしたり、交通安全週間などのときには、みんなの通る横断歩道のところで、交通指導をしたりすることもあります。



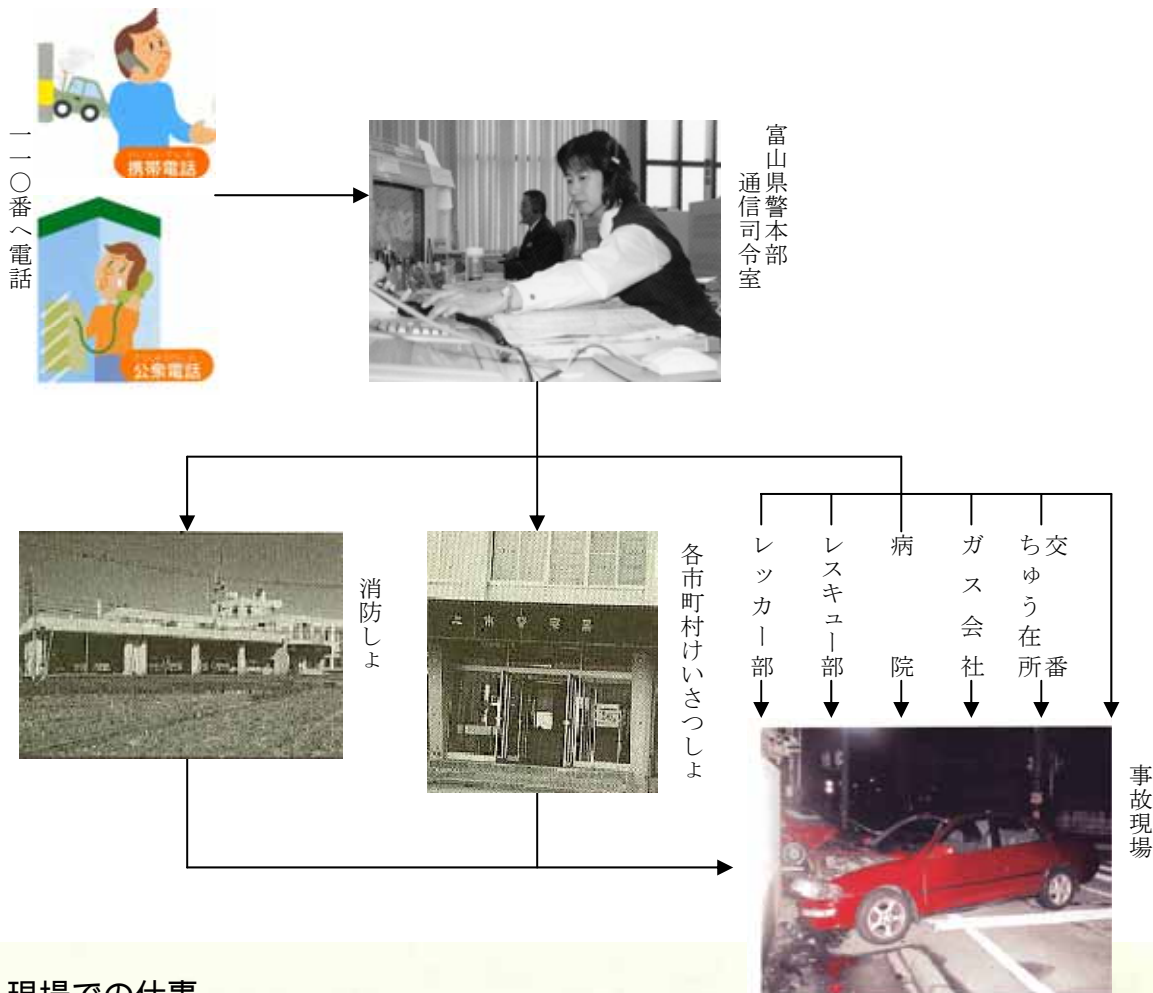
そうなんきゅうじょ
遭難救助にあたる山がくけいび隊
(富山県警本部より)

ちゅう在所のほかに、わたしたちの町のけいさつしょには、山がくけいび隊という、特別部隊があります。

登山者の安全を守ったり、立山れんぽうでそうなん者を救助するための活動をしたりしています。

事故がおきたときの連らくのしくみはどのようになっているのでしょうか。

事故を知らせるしくみ



現場での仕事



- 学校のまわりの道路に出て、安全のためのしせつや交通量を調べてみましょう。
- 人が安心して歩けるような道路には、どのようなしせつがありますか。

道路の安全しせつ



おしボタン信号機

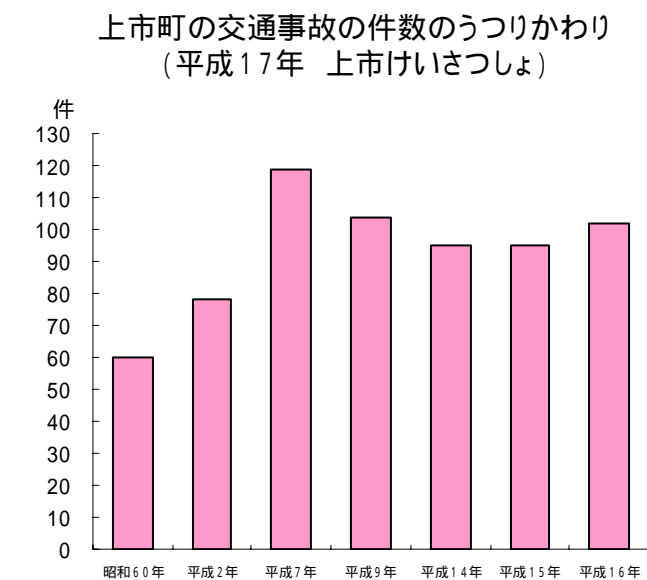
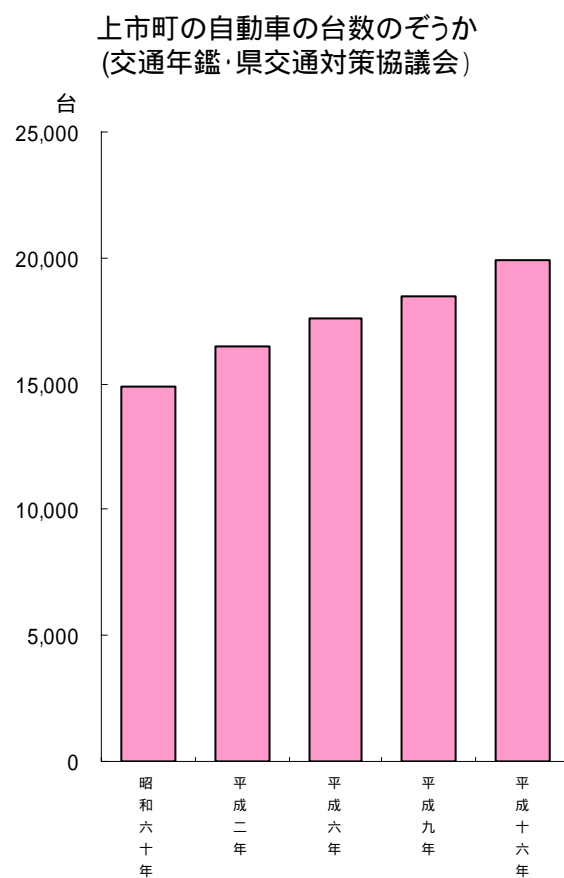
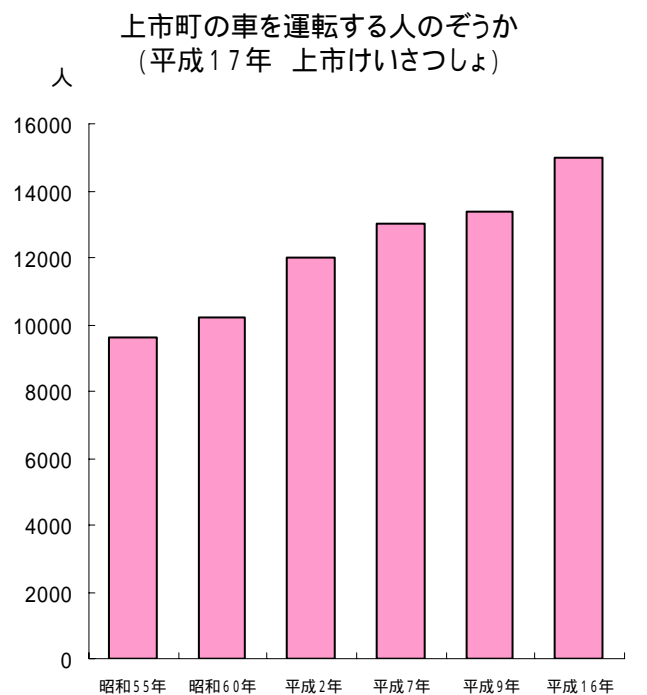


地下歩道橋



カーブミラー

- 国道や県道などの、大きな道路の安全のために、どんな工夫がされているでしょうか。
- 交通事故がふえてきたわけを調べてみましょう。



- 交通事故をふせぐために、これからどのような町づくりをしていけばよいでしょうか。

(2) 火事をふせぐ

火事から町民を守るために、町ではいろいろな仕組みや設備をととのえています。町の消防署は稗田にあります。町には8つの消防団がおかれています。

学校の中の消防設備は、どのようになっているか調べてみましょう。

学校のまわりには、どのような消防施設があるか調べてみましょう。

< 上水道(簡水)消化栓設備状況 > (平成16年8月1日現在)

上市中央分団管内

町名	数	町名	数	町名	数	町名	数
東町	5	神明町	2	上中町	2	錦町	2
西中町	3	新町	3	熊野町	3	鍵町	3
南町	6	森元町	3	石浦町	2	旭町	8
松和町	2	幸町	2	柳町	3	西町	5
栄町	3	天神町	10	北島	14	湯上野	15
上法音寺	2	法音寺	16	横法音寺	17	大坪	4
稗田	42	正印	17	正印新	3	川原田	2
三日市	10	上正	2			合計	211
防火水槽	2						

弓庄分団管内

和合	13	横越	11	神田	13	合計	37
----	----	----	----	----	----	----	----

白萩分団管内

湯崎野	10	湯神子	11	堤谷	5	須山	5
極楽寺	5	眼目新	6	白萩湯上野	3	釈泉寺	3
東種	7	西種	7	水上	2	中村	2
防火水槽	7					合計	66

南加積分団管内

広野	39	郷柿沢	14	広野新	9	広市新	2
野開発	4	柿沢新	5	田島野	5	斉ノ神新	3
黒川	7	野島	5	片地	2	眼目	4
砂林開	5	松原野	1	三杉町	2		
防火水槽	5					合計	107

柿沢分団管内

町名	数	町名	数	町名	数	町名	数
柿沢	23	館	15	女川	5	新屋	7
防火水槽	2					合計	50

相ノ木分団管内

上荒又	9	下荒又	2	放土ヶ瀬	5	放土ヶ瀬新	13
中開発	3	飯坂新	4	飯坂	3	青出新	3
中青出	2	下青出	3	上条沖	1	久金	7
久金新	5	上経田	11	下経田	11	相ノ木新町	5
新清水	1					合計	88

宮川分団管内

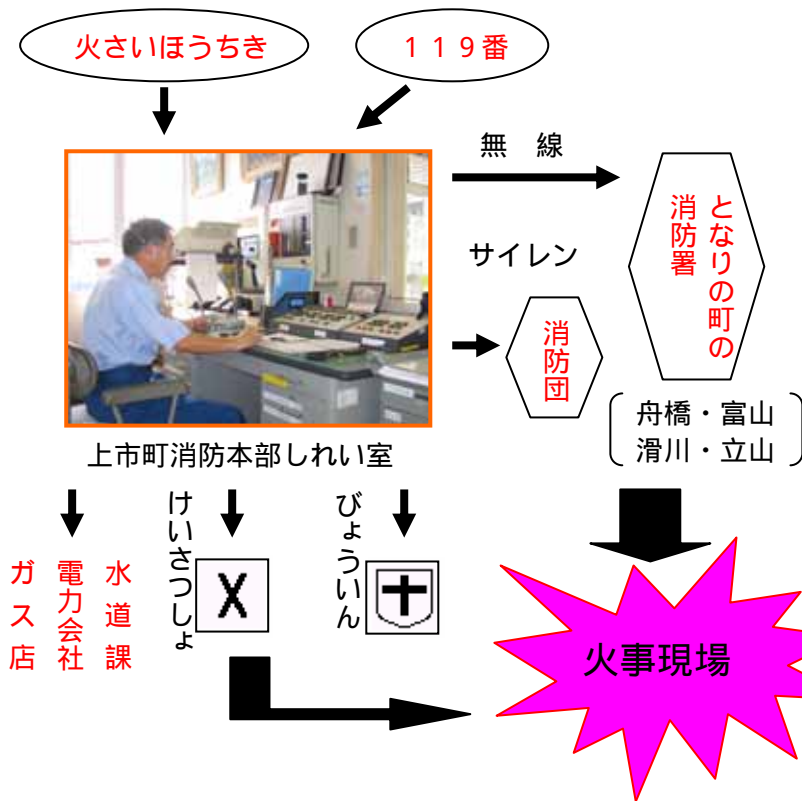
森尻	23	大永田	5	石仏	6	竹鼻	6
東江上	6	中江上	7	江上	7	江又	7
中小泉	7	若杉	27	若杉新	10	荒田	4
弥市	1	劔町	3			合計	119
防火水槽	3						

大岩分団管内

大岩	10	大松	5	大松新	2	塩谷	1
防火水槽	5					合計	18

合計 上水道 651
 簡易水道 45
 防火水槽 24

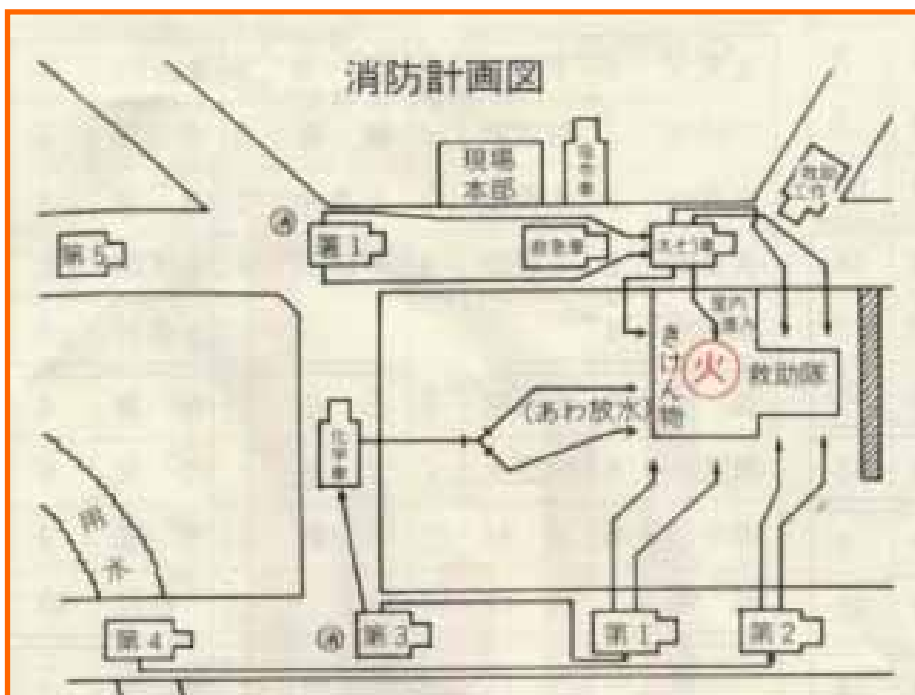
火事から人々を守るために、どのような仕事が行われているのでしょうか。



きゅうじょくんれん



消防署の人たちは、火事を早く消すためにどんな工夫や努力どりょくをしているのでしょうか。



消防署では、火事になったときのことを考えて消防計画図をつくっています。

消防署の人たちは、火事がおきたらすぐ出かけられるように交代で昼も夜も勤務をしています。

火事のおきやすい天気的时候は、消防署の人は町をまわって注意を呼びかけています。町内でも夜回りをして気をつけています。

消防団の人たちは、普段は自分の仕事をしていますが、火事の知らせがあると、すぐ、かけつけることになっています。また、日を決めて、火事を消す訓練や消防自動車の手入れをしています。



(上市町の消防分団)			
上市中央分団	弓庄分団	白萩分団	南加積分団
柿沢分団	相ノ木分団	宮川分団	大岩分団

< 上市消防署の仕事 >

火事がおきた場合、消防車が出動して消火活動を行い、その後に火事の原因、損害額、焼損面積などを詳しく調べます。

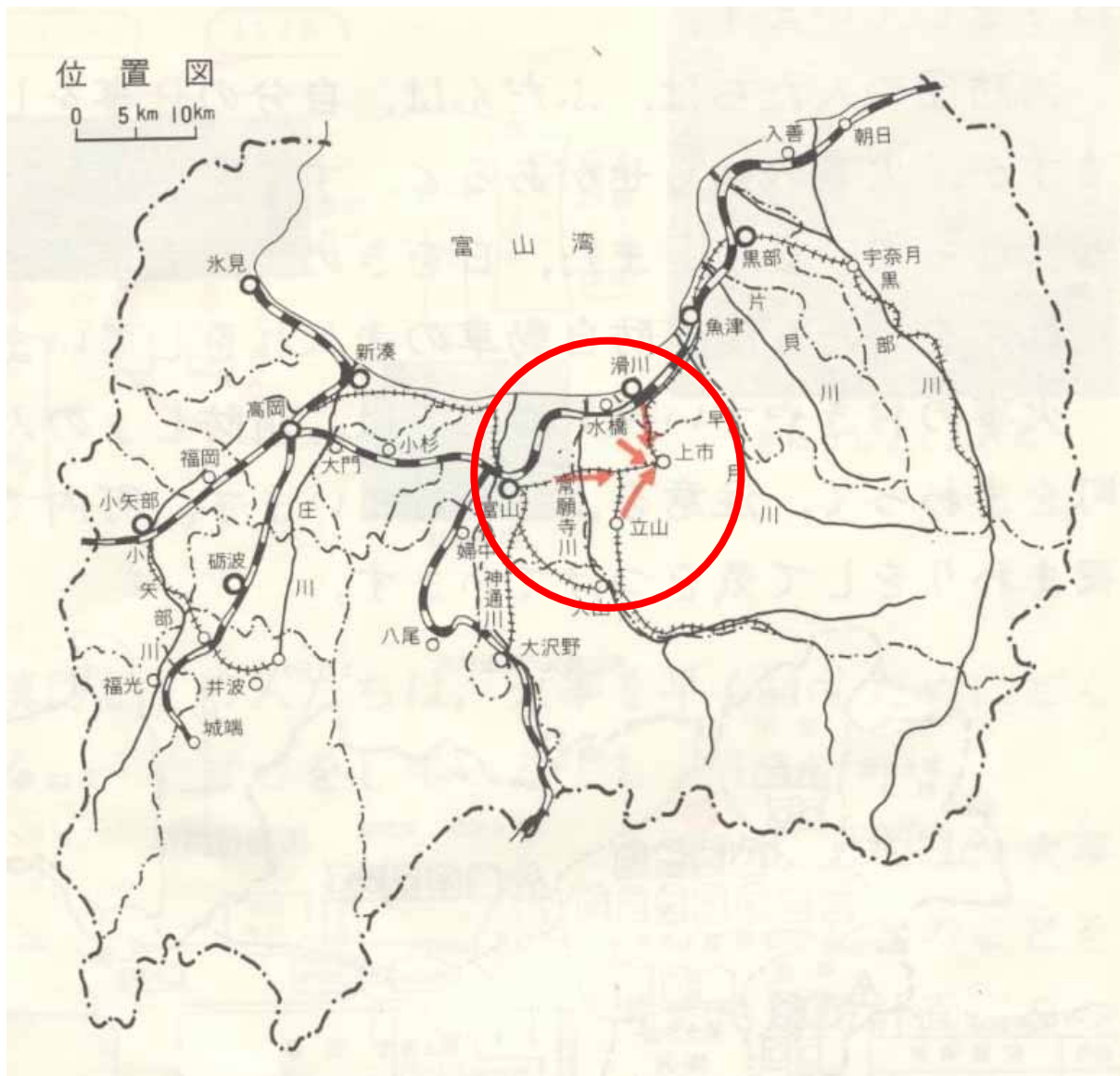
急病人や交通事故などでけが人が発生した場合、救急車が出動して病院まで運びます。

ホテルやデパートなどの消防設備や消火設備などが正しく動くか調べたりします。

地震や風水害などの自然災害を防止し、できるだけ被害が小さくなるようにします。

火事を消すことも大切ですが、それよりも大切なことは火災が発生しないように予防することが本来の仕事です。

消火のために、他の市や町とどのように協力し合っているのでしょうか？



火事を未然に防ぐために、私たちはどのようにすればよいのでしょうか？

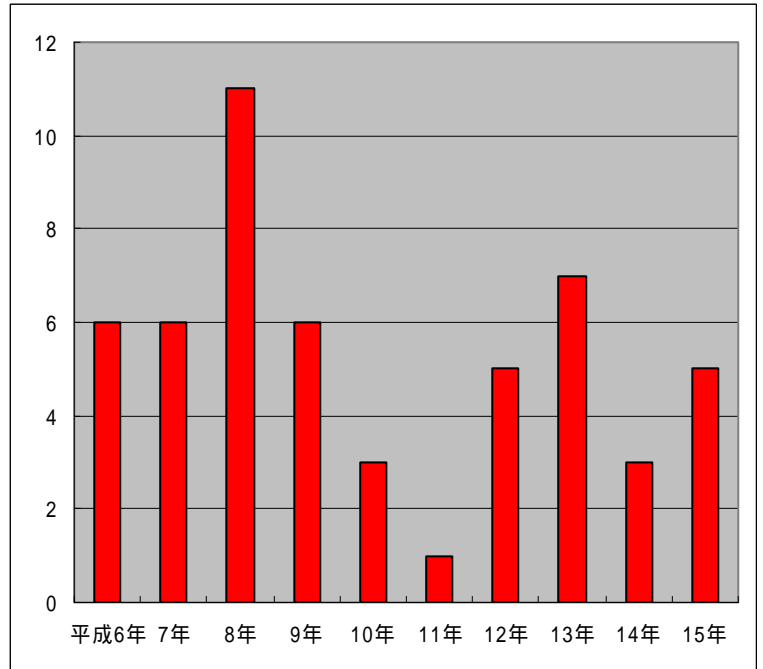
次の表を見てみましょう。ちょっとした不注意が多いようです。普段から火事を起こさないようにすることが大切です。

火の用心

かこ けんすう
過去10年間の出火件数

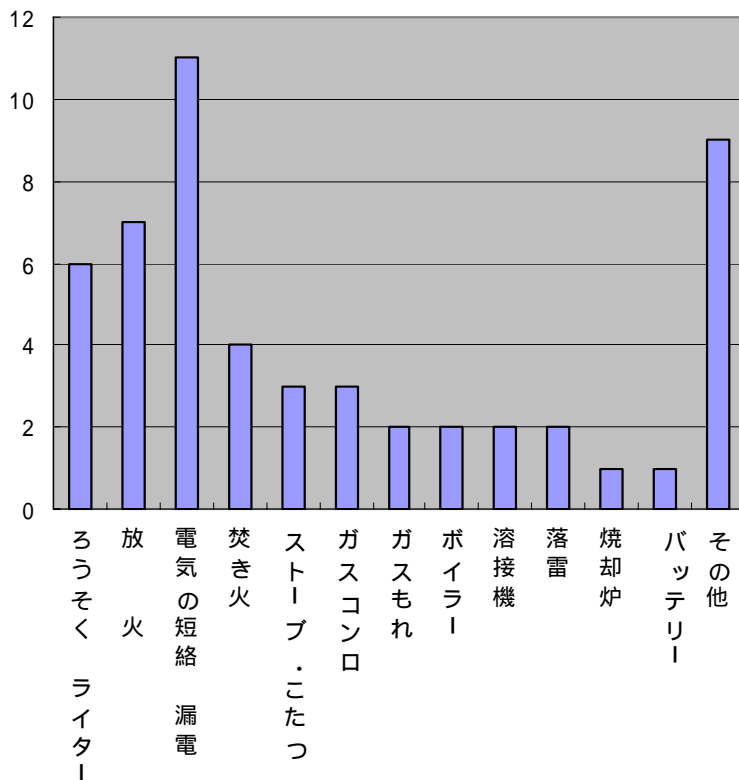
(平成6年～15年 上市町消防署)

	建物	車両	林野	その他	合計
平成6年	5	1			6
7年	4		1	1	6
8年	8	2		1	11
9年	3		1	2	6
10年	2			1	3
11年	1				1
12年	5				5
13年	5	1	1		7
14年	2	1			3
15年	4			1	5



かこ げんいん
過去10年間の出火原因

(平成6年～15年 上市町消防署)



かこ
過去5年間の出火件数と原因

(平成11年～15年 富山県)

平成15年 (出火件数265件)			平成14年 (出火件数310件)			平成13年 (286件)		平成12年 (258件)		平成11年 (249件)	
原因	件数	構成比%	原因	件数	構成比%	原因	件数	原因	件数	原因	件数
こんろ	26	9.8	放火	35	11.3	放火	29	放火	27	放火	27
放火	20	7.5	こんろ	33	10.6	たばこ	25	たばこ	26	ストーブ	22
ストーブ	19	7.2	たばこ	30	9.7	ストーブ	20	ストーブ	18	たばこ	21
たばこ	18	6.8	放火の疑い	28	9.0	こんろ	18	こんろ	13	こんろ	20
放火の疑い	12	4.5	ストーブ	25	8.1	火入れ	15	電灯配線	13	配線器具	10
電灯配線	9	3.4	電灯配線	13	4.2	電灯配線	13	排気管	9	放火の疑い	10
配線器具	8	3.0	溶接機	8	2.6	たき火	8	放火の疑い	7	火入れ	8
たき火	8	3.0	火遊び	8	2.6	内燃機関	7			電灯配線	6
マッチライター	8	3.0	マッチライター	8	2.6						

< 関連リンク >

- 富山市消防本部 <http://www.toyamafire-dept.jp/>
- 上市町消防署 http://www.town.kamiichi.toyama.jp/project/1016/83/83_1.html
- 富山県経営企画部消防防災課
<http://www.pref.toyama.jp/sections/1109/fire15/main.html>

制作に協力してくださったみなさん（平成17年3月）

澤 柿 教 誠	（ 上 市 町 教 育 セ ン タ ー 所 長 ）
志 垣 修 介	（ 上 市 町 立 宮 川 小 学 校 校 長 ）
出 口 晶 弘	（ 上 市 町 立 相 ノ 木 小 学 校 教 諭 ）
林 さ お り	（ 上 市 町 立 上 市 中 央 小 学 校 教 諭 ）
結 城 和 美	（ 上 市 町 立 上 市 中 央 小 学 校 教 諭 ）
米 澤 聖 美	（ 上 市 町 立 南 加 積 小 学 校 教 諭 ）
谷 川 み の り	（ 上 市 町 立 宮 川 小 学 校 教 諭 ）
中 川 重 徳	（ 上 市 町 立 白 萩 西 部 小 学 校 教 諭 ）
杉 村 和 宏	（ 上 市 町 立 陽 南 小 学 校 教 諭 ）
橋 本 康 雄	（ 上 市 町 教 育 セ ン タ ー 指 導 主 事 ）

わたしたちの上市町

昭和52年 4月 1日 初 版 発 行

平成17年 3月31日 改 訂 版 発 行

編 集 地 域 教 材 作 成 委 員 会

発 行 上 市 町 教 育 委 員 会 ・ 上 市 町 教 育 セ ン タ ー